

# 銭宝地区別つうしん

発行：銭宝地区別戦略実行委員会  
〒696-0401 邑南町布施 496 布施公民館内  
TEL・FAX 0855-84-0651 IP 050-5207-5600

平成 29 年 12 月 26 日発行

<http://zenihou.com>

No.2

## 目次

★ぜにほう縁側カフェに  
向けて  
★田屋の見学会  
★「The ゼニーズ」活動  
開始

## 今年の行事報告

★アフリカ音楽ファミリー  
コンサート  
★間六口さん漫談公演会  
★今後の行事予定など

交流施設・加工場の建設が始まり、今年度中には、銭宝地区に新たな拠点が生まれます。  
地域の若い世代もひそかに動き始めているようです。  
銭宝地区への移住者も、今年に入って3名。銭宝地区が変わり始めています。



田屋の外観。右の母屋が交流施設、左の納屋を加工場に改築中



江津市・大田市の気になるカフェに視察に行きました

## ぜにほう縁側カフェに向けて進んでいます

邑南町主催の都市交流推進拠点整備事業コンペティションの二次審査が今年8月に行われ、銭宝地区の交流施設、兼加工場建設が無事審査を通りました。この事業で施設の整備費用として500万円が補助され、11月から来年2月末の完成に向け、工事を開始しています。その交流施設の拠点となるのは、布施公民館裏手にある田屋（土崎昭孝さん宅）です。憩いの場を作りたい、という地域の想いを快く受けてくださり、お借りできることになりました。今年度から健康福祉部では、いきいきサロンを月1回のペースで行っており、今後は縁側カフェや、ミニデイサービスなど、その憩いの場で色々なイベントを企画していく予定です。

また納屋は加工場に改築し、地域の方のお菓子や加工品作りや、新たな6次産業の開発と、今後、ひとり暮らしの方のために、お弁当などの配食サービスも視野に入れています。

来年度のプレオープンに向け、これから資金の調達と施設を多くの人に知ってもらい、都市部からも、銭宝を訪れてもらえるように宣伝をしていく予定です。

1月20日（土）・21日（日）に広島市中区にあるグリーンアリーナで行われる「島根ふるさとフェア」の邑南町のブースで、銭宝地区も地域のPRを頑張ります！銭宝地区のPRビデオも流れるもので（3分ぐらいの長さですが。。）お近くにお住まいの方は、応援に来てくださいね！

また来年度から、インターネットを通じて支援者を募る「クラウドファンディング」で、交流施設のオープンに向けた資金の調達を考えています。

## 夢を語った田屋の見学会

12月23日（土）、交流施設・兼加工場として改築工事中の、田屋の見学会を行いました。当日は、地域の方の手作りの美味しいお菓子と飲み物が用意され、ゆっくりくつろいでいただきながら、この場所をどう活用していくかをみんなでアイデアを出し、語り合いました。「ゆったりとした大きな家で、素晴らしい集いの場ができた」「雰囲気が良いので来やすい」「簡単な食事があるとうれしい」など色々な意見や感想をいただきました。

当日は天気も良く、スタッフを入れて42名の方が訪れてくださり、賑やかでした。

2月末には加工場の工事が完成し、来春からのプレオープンに向け、これから交流施設のPR活動や資金調達などの準備を始めていきます。地域の皆さんや、銭宝を訪れて下さる方にとっての憩いの場になるように、力を合わせて進めていきたいと思えます。

また新春互例会の後に、田屋をオープンする予定ですので、どうぞお立ち寄りください。



田屋のゆったりした空間でくつろぐ地域の皆さん

## 「The ゼニーズ」動き出す

銭宝地区の20代から30代半ばの若者を中心に、今秋ごろより有志が集まり活動を始めています。その名も「The ゼニーズ」！

まず手始めに、地域の景勝地をもっと知ろう！という事で、高野山に登り、持ってきたコンロを使って頂上でみんなでラーメンを食べたり、高野山を訪れた人に記帳してもらおうと、登山ノートを設置しました。

また11月には、農村公園でピザ窯を作り、手作りの生地でピザを焼いて食べたり、と1～2ヶ月に1度のペースで気ままに活動をしています。

若い人達ならではのアイデアや、行動力で、地域を盛り上げてくださいね。楽しみにしています！





## アラマ・ジュバテファミリーコンサート報告

9月23日(土)秋分の日、布施公民館ホールで、「西アフリカの音楽を感じよう！アラマ・ジュバテファミリーコンサート」が行われました。

昨年につき、島根県民会館が主催した地域ステージ事業に応募させていただき、鳥取県倉吉市在住のアラマ・ジュバテさんご家族のコンサートを開催することができました。アラマさんはギニア共和国で伝統音楽の継承する一族の家系に生まれ、21歳よりプロとして活動を始め、現在は全国で演奏活動やジャンベの演奏指導などを行っています。当日は、香川県からジャンベ奏者の三好東曜さんも加わり、西アフリカの弦楽器や打楽器を操り、力強いリズムと繊細なコラ（アフリカンハーブ）やバラフォン（木琴）の音色を聞かせていただきました。

年配の方は、初めて聞く音楽に少し戸惑っておられる様な感じでしたが、下腹に響くようなパーカッションの音が会場に響き渡ると、小さな子供たちは血が騒ぐかの様に会場を走り回ったり、体を揺らして楽しんでいる様子が印象的でした。

当日は地区外、県外からもお客さんが訪れ、約80名の方が演奏を楽しみました。子どもさんの姿も多く、子供たちの声で会場も賑やかでした。

演奏あり、ダンスあり、ジャンベ（アフリカのパーカッション）のワークショップもあり、盛りだくさんの演奏会でした。

普段聞くことのできない音楽に触れることができた喜びで、終わった後、身体も心もすっきりし、楽しい気持ちに満たされたコンサートでした。



## 間六口漫談公演会報告

10月7日(土)、高知県四万十市在住の漫談師、間六口さんの公演が布施公民館ホールで行われました。

高原・布施地区社会福祉協議会の共催で行われたこの公演会は、「老い」をテーマにした辛口トークで話題を呼び、現在、全国各地で1か月に20公演をこなすほど、引っ張りだこの間六口さん。地域の方がニュースで間さんの事を知り、是非銭宝に来ていただきたいとラブコールを送り、実現しました。

当日は布施・高原地区から約90名の方が来られ、銭宝まんまの皆さんが用意して下さった、4種類のご飯とパスタに、12種類ものおかずの豪華なバイキングに舌鼓を打ちました。美味しい料理でお腹いっぱいになったところで、間さんのバナナのたたき売りが始まりました。寅さん、ならぬ間さんが、会場を盛り上げながら、次々とバナナを売りさばく様はさすが！の一言。間さんの話術に、会場には最後まで笑い声が響き渡っていました。美味しいものを食べて、皆で一緒に笑って、心もすっきり。また明日からの活力になりました。間さん、そして銭宝まんまの皆さん、ありがとうございました！



## 銭宝地区の行事予定

1月20日(土)・21日(日)

午前10時～午後5時 ※21日は16:30まで  
島根ふるさとフェア in 広島グリーンアリーナに参加

2月4日(日) 地域学校「ソリを作ろう！」

午後1時～午後4時頃

日常の様子やイベントの案内など、ホームページ・フェイスブックなどで銭宝地区のことをお伝えしています。のぞいて見てね！

銭宝の里ホームページ <http://http://zenihou.com>

Facebook ページは「銭宝の里」で検索

閲覧して、たくさん「いいね！」を押してくださいね！

クリック  
してね！



HP



Facebook

元気はつらつ 銭宝の里 銭宝地区別つうしん